



PLAT レクチャーシリーズ #1

# ワークショップ イントロダクション

—ふたつの視点—

「ワークショップ」という言葉をいたるところで耳にするようになりました。演劇ワークショップも劇場をはじめ、いたるところでおこなわれています。このワークショップについて、なんとなくイメージはあるものの、あらためてそれは何かと聞かれるとよくわからなくなるところがあります。「ワークショップについて知りたい人」「ワークショップがなぜ必要なかを改めて考えたい人」「演劇ワークショップの手法が、自分のフィールドにどう活かせるか知りたい人」など興味や関心がある方を対象に、ワークショップとは何か？を考えていきたいと思えます。

第1回 2014年6月27日[金]  
19:00-21:00

愛知大学文学部メディア芸術専攻准教授

講師：吉野さつき

愛知大学文学部メディア芸術専攻准教授。シティ大学大学院（英国）芸術政策経営学部修士課程修了後、公共ホールの文化事業担当を経て、平成13年度文化庁派遣芸術家在外研修員として、英国で演劇のアウトリーチやエデュケーションプログラムの研修と調査を実施。教育、福祉、ビジネスなどの現場でさまざまなジャンルのアーティストによるワークショップをコーディネートする他、各地の公共ホールや大学などで、アウトリーチ事業やワークショップの企画運営を担う人材育成プログラムにも数多く携わる。文化経済学会〈日本〉会員。

地域の人々をつなぎ、より豊かな市民社会を構築していくことを可能とする非常に有効な手法として教育、福祉など幅広い分野で活用されている、様々なアーティストによるワークショップの現状を紹介します。

第2回 2014年7月16日[水]  
19:00-21:00

穂の国とよはし芸術劇場 PLAT 事業制作チーフ

講師：矢作勝義

穂の国とよはし芸術劇場事業制作チーフ 東京都立大学在学中から演劇活動を始め、1998年より世田谷パブリックシアター勤務。2012年より公益財団法人豊橋文化振興財団に勤務し、2013年4月に開館した穂の国とよはし芸術劇場 PLAT の事業制作チーフを務める。

過去の事例をもとに、日本の公共劇場などでの演劇ワークショップを紹介します。

会場：穂の国とよはし芸術劇場 PLAT 研修室(大)

参加料：無料

定員：50人(先着順) ※定員に満たない場合は当日参加も可。

申込方法：プラットチケットセンター電話のみ TEL0532-39-3090

お問合せ

穂の国とよはし芸術劇場 PLAT

〒440-0887 愛知県豊橋市西小田原町123番地 TEL0532-39-8810 <http://toyohashi-at.jp>

募集中  
締切各日  
3日前まで